

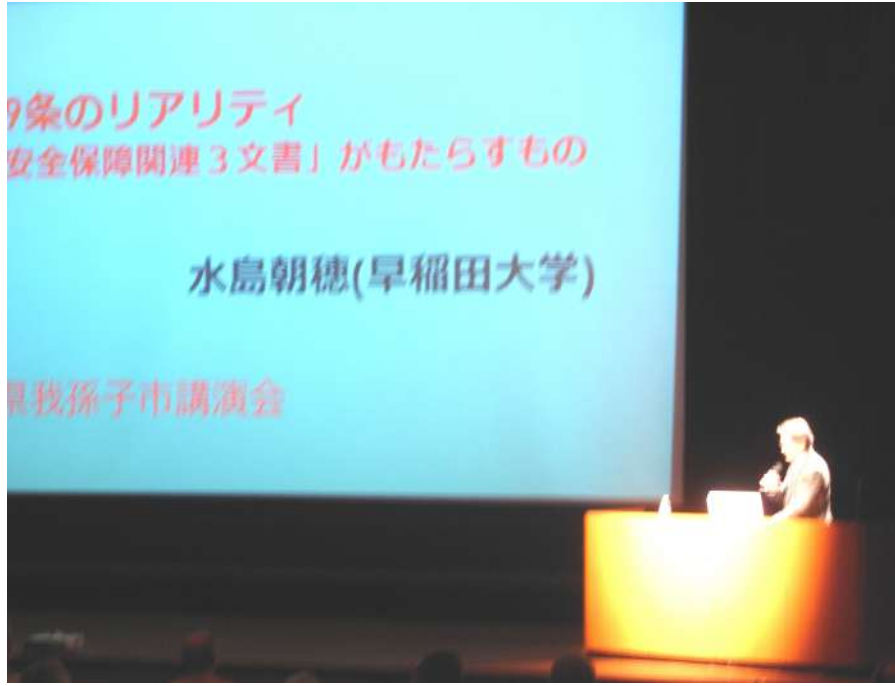
# けやきの風

日本共産党湖北台  
後援会連絡所  
早川 7149-0322  
小野 7187-0203  
鈴木 7139-3421

## 安全保障関連3文書がもたらすもの

### 「憲法を考える市民の集い」

5月4日、我孫子駅前・けやきプラザで早稲田大学水島教授による講演『憲法9条のリアリティー、安全保障関連3文書がもたらすもの』による「憲法を考える市民の集い」に参加しました。講演の主な主旨として水島氏は「読売、朝日な



どの新聞がアンケート調査の際、国民に現在の憲法は改正するべきかどうかと質問するのは間違いで正に岸田首相と同じ考えでの質問であり、日本国憲法は二度と戦争をしない、させない立脚点から出来上がった。水島氏は「読売、朝日な

終戦間際に東京が中空襲を受けてすでに終戦が決まっていたから地方都市（秋田など）も米軍の爆撃を受けているのは、米国の武器商人が新型焼夷弾の在庫一掃の爆弾使用のためだと言われている。

憲法は政府など権力者などの暴走を止めるもの

マスコミの憲法改正誘導の危険な動き

新聞、テレビなどは国民が憲法改正を求めているかの方向で国民を誘導して危険な動きである。

武器購入資金の投入が戦争長期化へ

バイデン政権はウクライナ国に武器購入の資金をほとんど投入するため、本来2022年7月にロシアの攻撃も収束に向かいこの侵略戦争も終わるはずだったが、バイデン政権はNATO国へも働き掛けて戦いを続ける方向を強めている。

軍需産業が武器の売却で巨額の利潤

これはアメリカ含めNATO国の軍需産業が武器の売却で巨額の利潤を得るために裏で動いている。

終戦間際の東京中空襲は米国の武器商人在庫一掃の爆弾使用

終戦間際に東京が中空襲を受けてすでに終戦が決まっていたから地方都市（秋田など）も米軍の爆撃を受けているのは、米国の武器商人が新型焼夷弾の在庫一掃の爆弾使用のためだと言われている。

バイデン政権は岸田政府に安保関連3文書作成し米軍と自衛隊の一体で戦場へ

今、バイデン政権は岸田政府にミサイルなど43兆円もの軍事費増をさせるばかりか安全保障関連3文書作成を急がせ、何時でも米軍と自衛隊が一体で戦場へ出向き武器使用を可能にした。

国民の力で憲法9条を前面に戦争をさせない日本へ

自衛隊員の血を見る状況が現実を帯びて来ている。今、正に憲法9条の力が重要な時である。国民の力で憲法9条を前面に戦争をさせない日本にすべきである」と述べました。 I・O

## 憲法を守りあらたな戦前にさせない



法施行から76年を迎えた3日、憲法を守り生かそうと東京・有明防災公園で開かれた集会には、新型コロナ流行以降で最大規模となる2万5000人（主催者発表）が

参加。日本共産党の志位和夫委員長をはじめ4野党の代表と一緒に、日本を「あらたな戦前にさせない」とアピールしました。

### 街路樹

我孫子に転居して間もなくの頃、志賀直哉文学館の催しに参加して、我孫子市が北の鎌倉と言われているのを知りました。その後我孫子市が発行している「あびこガイドまっぷ」を参考に「古墳や文人の足跡を訪ねる」などのモデルコースを歩き、気に入りの散歩コースとなりました▼今回「春の谷津の自然観察」（広報あびこ4月16日）に参加し、自分の子供時代の田園風景そのものがすぐ身近なところにあることに感動しました▼機械化されていない水田風景、斜面林の新緑と藤の花の紫のコントラスト、ウラシマソウなどの貴重な草花、そして歓迎するような鶯の鳴き声。夏には蛍が飛び交うという▼コロナ禍で鬱々という午後、モンキアゲハがわが庭の葉間を遊ぶのがごく舞うのを見て、我孫子にまだモンキアゲハがいたのかと驚きました。谷津などの広大な自然林が保存されていた成果だと思えます▼岡登戸、都部地区の谷津は（36.7ha）は都市的土地利用から守られて、自然的土地利用がなされ、良好な自然環境を最大限保全してきた市と市民の努力の成果であると思います▼膨大な耕作放棄地、九州の大きさにもなる所有者不明の土地、これらに対する具体的な対策がないまま放置される状況を憂いますばかりです（編S・A）

※湖北台後援会「けやきの風」のニュースは、読者のみなさんのカンパで発行しています

# 晴天に恵まれた 第15回 鯉のぼりまつり



5日、青空のもと湖北台連合会主催の鯉のぼりまつりが中央公園で開催され、和太鼓演奏やチアリーダーディングで始まり、かき氷や、輪投げなどに子供たちが行列をつくり笑顔がはじけていました。

# 湖北台中央公園にドクターヘリ緊急要請



3日、湖北台中央公園にドクターヘリが舞い降りしました。緊急要請で救急車から患者様を乗せ飛び立ちました。テレビ等では見たことのあるドクターヘリを遠巻きで興味深く見守っていました。

# 新木の地蔵院を訪ねて

号 一山 号 寿

5月4日、空は晴れ、暑い日でした。湖北駅北口から、国道356号を新木方面へ。市内でもめずらしくなったのではないかと思われる火の見櫓（境内に立地）を目印に歩きました。徒歩約20分。国道からの入口に「新四国二十五番」の石柱。門柱に「地藏院」と近くに寄ってみると確認できます。右の門には木札が掛けられています。文字が風雪にさらされ判読不能。境内の突き当たりは、かつては寺の本堂があったようですが、今は新木青年館になっています。

栄山、真言宗豊山派もと龍泉寺末。開山及び開基は不詳であるが、江戸時代前期にさかのぼって寺院が営まれ、僧侶が止住していたと考えられる。明和七年（1770）に至り、旧本堂の上棟が行なわれた。建物は昭和44年に解体されたが、そのとき発見された部材の墨書によって、当時の住持（住職）は如海と知られ、明治6年には廃寺。地藏尊奉賛会が結成され、本尊及び千体地藏を安置する堂宇が建立（昭和57年）され、今日に至っている。千

史を偲ぶ、境内には大師堂や石仏が多くあり、地藏信仰は江戸時代に盛んになったと言われている。孫子市の歴史を偲ぶ、



体地藏像は総計1227体（写真はその一部）あり、小形で簡略な彫刻になるが、面部は丁寧に整えてある。孫子市史参照）とのこと。

# 意気高くこぶし突き上げる 第66回柏地区メーデー

採択し、その後、柏駅までデモ行進して市民にアピールしました。I・O

5月1日（月）、市民文化会館横の柏公園に於いて「第66回柏地区メーデー」の集会があり、我孫子、柏、野田、流山の各市から約400人が参加しました。各市や各団体の代表が「物価上昇、賃上げ抑え、軍備増強など厳しい情勢であるが働くものが先頭に高齢化社会でも安心出来る社会するため共に立ち上がる」の集会宣言を



# 文芸欄

## 短歌

二万五千人集うと聞くもやや寂し人の間あちこち芝生目立ちて  
(5・3有明憲法集会) 七丁目 山野 美津

この春は五輪花咲くコチヨウラン古い二人なる部屋に華やぐ

田の水や夏鴨よちよちと歩き 三丁目 松永美恵子

白魚や今は昔の隅田川 四丁目 松風 彦左

幕僚の前線視察令和春 四丁目 松風 彦左

川柳

俳句

四丁目 松風 彦左

※寄稿・投稿をお待ちしています

# 我孫子市議団ホームページ開設

我孫子市議団ホームページ(<https://jcp-abiko.com/>)  
我孫子市議会報告、市党の政策/資料、岩井市議と野村市議のブログや各後援会ニュースもカラーで見ることができます。

右のQRコードからホームページに可能です。



※法律相談(相談無料)・岩井事務所にて毎月第4木曜日(2時~4時)開催しています(事前にご連絡ください)047-188-2141